

平成二十四年

大祓形代流し神事

七月六日(金)に静岡県伊豆三津浜沖にて形代神事を行いました。

下馬の駒繫神社・太子堂八幡神社
三社合同で水上祭を斎行いたしました。
三社の氏子・崇敬者・神職合わせて四十三名(池尻より四名)の参加がありました。バスは午前七時に池尻を出発し、みとはま渋滞も無く三津浜に



定刻に到着。

天候に恵まれ、暑いくらいでしたが、船上にて神職と共に参加者一同大祓詞を奏上し罪穢れを祓いました。その後、形代(人形)を海に流し清め、一連の大祓行事を滞ることなく無事御奉仕することができました。

古来日本人は川や海の水が罪や穢れを流し清めるものと考えました。その罪穢れを祓い清め、今年下半期、

新たなスタートを願うための神事が
大祓であり形代流しです。

今後も、より多くの氏子・崇敬者の皆様と一緒にこの伝統行事を後世に伝えて行きたいと思っております。

池尻稲荷神社

